

令和7年度ホールボディカウンター保守点検業務
仕様書

1 業務の目的

内部被ばく検査を受けるための測定機であるホールボディカウンターについて、点検校正等を実施することにより適正な測定機能を保持することを目的とする。

2 業務期間

契約日から令和8年3月19日(木)

実施時期については、県と協議のうえ定める。

3 業務履行対象

設置場所	設置場所名称	機種	台数
愛媛県 東温市志津川454	愛媛大学医学部附属病院	キャンベラ社製 ホールボディカウンター FASTSCAN	1台

4 業務の内容

次の表の点検項目について、点検及び校正等を行うこと。

なお、点検終了時には、機器が適正な状態であるか確認作業を行うこと。

点検項目	点検内容
外観確認	塗装、傷、ケーブル、ねじの緩み等の確認
ディスプレイ	動作の確認
ハードディスク	動作及び使用領域の確認
プリンタ	動作の確認
無停電電源装置	動作の確認
データ処理装置	データ処理装置(ソフトウェア)の動作の確認
電源電圧測定	高圧電源の出力電圧の確認
MCA	自己診断機能による確認
ゲイン調整	各検出器にてCs137ピークの調整
分解能検査	661keVのエネルギー分解能(FWHM)が8.5%以下であることの確認
エネルギー直線性検査	各検出器の健全性(ピーク位置、分解能)に問題がないことの確認
バックグラウンド測定	各検出器の健全性(低エネルギー領域と高エネルギー領域のカウントレート)に問題がないことの確認
効率測定	貴社所有の混合線源(7核種以上)で、全身/背壁/甲状腺の効率校正を実施する
効率検証	貴社所有の混合線源(7核種以上)で、Verification Countモードにて核種のRelative Bias(相対偏差)が±10%以内であることの確認
個人測定	個人2分測定を実施して検出される核種やCs-137のMDAを確認する
バックアップ	バックアッププログラムでデータのバックアップを実行する

5 業務報告

受託者は、点検結果報告書により業務の内容を実施した結果記録を県に報告するものとする。